令和 3年 12月 23日 国土交通省総合政策局 情報政策課交通経済統計調査室

内航船舶輸送統計速報 (令和3年10月分)

1. 概況

総輸送量は、28,126 千トン(前年同月比 4.5%増)、14,110 百万トンキロ(前年同月 比 5.4%増)であり、大型鋼船は 17,936 千トン(前年同月比 6.1%増)、10,285 百万ト ンキロ(前年同月比 5.9%増)、小型鋼船は 8,556 千トン(前年同月比 2.1%増)、3,536 百万トンキロ(前年同月比 4.4%増)であった。

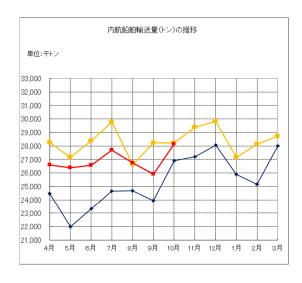
貨物船は 17,236 千トン (前年同月比 2.4%増)、8,935 百万トンキロ (前年同月比 2.7%増) であった。

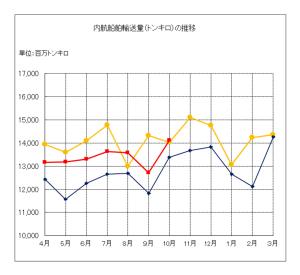
油送船は9,256 千トン(前年同月比9.5%増)、4,887 百万トンキロ(前年同月比10.9%増)であった。

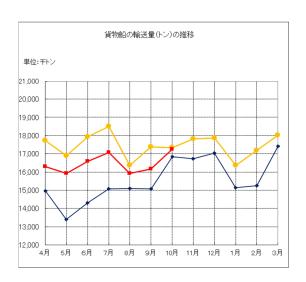
プッシャーバージ・台船は 1,634 千トン(前年同月比 0.9%増)、289 百万トンキロ(前年同月比 0.2%減)であった。

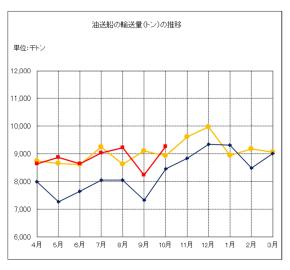
2. 用途別輸送実績

項目	トン数	前年同月比	トンキロ	前年同月比
	(千トン)	(%)	(千トンキロ)	(%)
合 計	28,126	104.5	14,109,908	105.4
大型鋼船	17,936	106.1	10,285,324	105.9
小型鋼船	8,556	102.1	3,535,959	104.4
プッシャーバージ・台船	1,634	100.9	288,626	99.8
貨 物 船	17,236	102.4	8,934,772	102.7
油送船	9,256	109.5	4,886,510	110.9
プッシャーバージ・台船	1,634	100.9	288,626	99.8









凡例: → 令和元年度(2019年度) → 令和2年度(2020年度) → 令和3年度(2021年度)

本速報値の総輸送量は、「内航船舶輸送統計調査(基幹統計調査)」の調査対象事業者のうち、一定の期日までに提出のあった事業者の実績を用いて、過去半年分の当該事業者分と全体の輸送量の比率を以て推計した値である。また、全体の輸送量の内訳である用途別については、過去半年分の内訳の比率を用いて按分したものである。

そのため、「内航船舶輸送統計月報」における推計方法とは異なるので留意されたい。なお、確報値は、「内航船舶輸送統計 月報」として追って公表する。

お問い合わせ先

国土交通省総合政策局情報政策課交通経済統計調査室

TEL: 03-5253-8111 FAX:03-5253-1567

担当: 横堀、中澤(内線 28-743)